

令和 5年度 中学部 1年 (II課程 A類型) 総合的な学習の時間 年間指導計画

単位数 /配当時数	児童生徒	担当者	教科書/副教材
35	1学年24名		

目標：(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等
 評価：(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標	<p>(知及技)探求的な学習の過程において、課題の解決に必要な知識及び技能を身に付け、探求的な学習のよさを理解できるようにする。(1段階)</p> <p>(思判表力)実社会や実生活の中から問いを見いだし、自分で課題を立て、情報を集め、整理・分析して、まとめ・表現することができるようにする。(1段階)</p> <p>(学・人)探求的な学習に主体的・協働的に取り組もうとしているとともに、互いのよさを生かしながら、地域社会へ参画しようとする態度を養う。(1段階)</p>
------	--

学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1 学期	2	<p>(知及技)戦争の恐ろしさ・悲しさ、平和の大切さについて知ることができる。</p> <p>(思判表力)平和について考え、伝えたいことを表現できる。</p> <p>(学・人)平和学習に、主体的・協働的に取り組むことができる。</p>	<p>(知・技)写真パネル等に注目し、戦争の恐ろしさ・悲しさを知ったり、平和や生命の大切さに気付いたりする。</p> <p>(思・判・表)身近な平和について考え、伝えたいことを言葉や絵等で表現しようとしている。</p> <p>(主学)平和について関心のある図書を選んだり、自己の表現方法を試行錯誤しようとしていたりしている。友だちや教師と対話したり、学んだことを振り返ったり深めようとしていたりしている。</p> <p>【評価資料】活動の様子 発言 ワークシート 作成物</p>	平和学習	<ul style="list-style-type: none"> ・沖縄戦に関する写真パネルや絵本等に注目し、戦災の様子を知る(知及技に関する活動)。 ・身近な平和について考え、平和の象徴である鳩のメッセージカードに表現する。(思判表力に関する活動)。 ・平和に関する歌や図書の選択、表現活動等を通して、生徒同士のよさを生かしながら学びを深める(主学に関する活動)。
2 学期	4	<p>(知及技)地域の身近な仕事について分かる。</p> <p>(思判表力)仕事の種類や工程、携わっている人々の様子を捉え、考えたことを伝え表現することができる。</p> <p>(学・人)職場見学の学習に主体的・協働的に取り組むことができる。</p>	<p>(知・技)身近な市町村の仕事などについて知ろうとしている。</p> <p>(思・判・表)どのような人々が関わっている仕事なのか、教師と一緒に考えたり、調べまとめようとしていたりしている。</p> <p>(主学)職場見学の学習に興味・関心を持って調べたり、友だちと対話したりして取り組もうとする。</p> <p>【評価資料】活動、見学の様子 ワークシート</p>	職場見学	<ul style="list-style-type: none"> ・職場見学のねらい等について知る(知及技に関する活動)。 ・見学時や事前・事後学習において、見学場所の工夫や感じたことをまとめたり発表したりする。(思判表力に関する活動)。 ・活動全体において、関心を示し、友だちや教師と対話したりして学びを深める(主学に関する活動)。
	24	<p>(知及技)生活や働く上で必要な基本的なマナーやスキル等の大切さを知り、活動ができる。</p> <p>(思判表力)実生活や仕事内容から自分の役割を考え、自分の課題や目標を立て、解決策を考えたりしながら表現できる。自他のよさに気づき、自分の行動を振り返りながら、よさを伸ばしたり改善したりできる。</p> <p>(学・人)学習への見通しを持ち、自身の課題や役割を理解しながら、仲間と協力して活動できる。働く喜びや達成感、働くことのイメージを持つことができる。</p>	<p>(知・技)報告や相談、身だしなみや言葉遣い等、生活や働く上で大切なことを実践し、仕事の手順を覚えたり、安全に活動しようとしていたりしている。</p> <p>(思・判・表)実生活や仕事内容から自分の役割を考え、自分の課題や目標を立て、よりよい方法で表現し取り組もうとしている。自分の行動を振り返り、他者の意見と比較したり、受容したりしながら自身のよさを伸ばしたり改善しようとしていたりしている。</p> <p>(主学)各工程の自分の分担作業を理解し、意欲的に意思を示そうとする等、主体的に自己の役割を果たそうとしている。仲間と協力しながら、働く喜びや達成感、働くイメージを持つようとしている。</p> <p>【評価資料】活動の様子 生産・作成物 ワークシート</p>	校内実習	<ul style="list-style-type: none"> ・事前学習等の中で校内実習のねらいや仕事内容等について知る(知及技に関する活動)。 ・実習や事前学習でこれまで頑張ってきたことや、これから頑張りたいことを考える。個人目標を意識して活動に取り組み、キャリアパスポートを活用して、振り返りや自己評価・他者評価を行う(思判表力に関する活動)。 ・実習や事後学習等において、目標を振り返ったり、感想を伝えたりする等して、生徒同士のよさを認め合いながら学びを深める(主学に関する活動)。
	3	<p>(知及技)地域の同世代の仲間との交流学習を通して、相互理解や共に助け合い支え合うことの大切さを知ることができる。</p> <p>(思判表力)相手や目的に応じて、分かりやすくまとめたり、工夫したりして表現できる。</p> <p>(学・人)自他のよさに気づき、進んで取り組もうとする。</p>	<p>(知・技)地域の同世代の仲間との交流学習を通して、互いのよさ等を知り、共に助け合い支え合って生きることの大切さを知ろうとしている。</p> <p>(思・判・表)相手や目的に応じて工夫したり、分かりやすくまとめたり、自分なりに表現しようとしている。</p> <p>(主学)共に活動を楽しんだり協力したり、関わり方を自己調整したり、自他のよさに見つけ伝える等して、積極的に取り組もうとする。</p> <p>【評価資料】活動の様子 発言 ワークシート</p>	交流及び共同学習	<ul style="list-style-type: none"> ・事前学習等の中で活動のねらいや内容等について知り、見通しを持つ(知及技に関する活動)。 ・自己紹介や挨拶を考え、交流内容(スポーツやゲーム、ポスター制作や文化芸術活動等)の練習をしたり、ICTを活用してコミュニケーションを取ったりする等親しくなる機会を持つ(思判表力に関する活動)。 ・実際の活動や事後学習において、感想を振り返ったり、気持ちを伝えたりする等して、生徒同士のよさを生かしながら学びを深める。次回への期待を高める(主学に関する活動)。
3 学期	2	<p>(知及技)自己の成長や課題を振り返ることの大切さを知り、自己評価ができる。</p> <p>(思判表力)初めての中学部の生活を通して考えたこと、1年間で成長したこと・できるようになったこと等を考え、整理して、表現できる。</p> <p>(学・人)主体的・協働的に取り組み、学習したことを自己の形成に生かすことができる。</p>	<p>(知・技)自己の成長や課題を振り返ることの大切さを知り、自己評価しようとする。</p> <p>(思・判・表)中学部の生活を通して気付いた小学部との違いや、1年間で成長したこと、できるようになったこと等を考える。どのような学習活動でできるようになったのか等を振り返って整理し、ワークシート等で自己表現しようとする。</p> <p>(主学)自他のよさを見つけ伝え合う等して、積極的に取り組もうとする。</p> <p>【評価資料】活動の様子 発言 ワークシート</p>	修了を迎えて	<ul style="list-style-type: none"> ・キャリアパスポートを活用しながら、自身の変容や成長を振り返る(知及技に関する活動)。 ・自分や友だちの考えたことや成長したことから、自己のよさや課題、なりたいたい自分になるために必要なこと等、今後の目標を考える。ワークシートや学習成果の写真や作品等を自己選択しながら表現する(思判表力に関する活動)。 ・自他のよさや考えたこと等を伝え認め合い、進級する自分のイメージを持つ(主学に関する活動)。
留意点 引継ぎ等					

令和 5年度 中学部 1年 (II課程 B類型) 総合的な学習の時間 年間指導計画

単位数 / 配当時数	児童生徒	担当者	教科書/副教材
35	1学年 名		

目標：(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等
 評価：(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標	(知及技)探求的な学習の過程において、課題の解決に必要な知識及び技能を身に付け、探求的な学習のよさを理解できるようにする。 (思判表力)実社会や実生活の中から問いを見だし、自分で課題を立て、情報を集め、整理・分析して、まとめ・表現することができるようにする。 (学・人)探求的な学習に主体的・協働的に取り組もうとしているとともに、互いのよさを生かしながら、地域社会へ参画しようとする態度を養う。
------	---

学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1 学期	2	(知及技)戦争の恐ろしさ・悲しさ、平和の大切さについて知ろうとすることができる。 (思判表力)平和学習を通して感じたこと等の気持ちを表現できる。 (学・人)平和学習に関心を示す等して取り組むことができる。	(知・技)写真パネル等に注目し、戦争の恐ろしさ・悲しさを知り、平和や生命の大切さに気付こうとする。 (思・判・表)平和学習を通して考え、伝えたいことを言葉や表情、絵等で表現しようとしている。 (主学)平和についての図書を選んだり、友だちや教師と対話したり、学んだことを振り返ったりしようとしている。 【評価資料】活動の様子 発言 ワークシート 作成物	平和学習	・沖縄戦に関する写真パネルや絵本等に注目し、戦災の様子を知る(知及技に関する活動)。 ・身近な平和等について考え、平和の象徴である鳩のメッセージカードに表現する。教師の語りかけに視線を向けたり、指さしをしたりする(思判表力に関する活動)。 ・平和に関する歌や図書の選択、表現活動等を通して、生徒同士のよさを生かしながら学びを深める(主学に関する活動)。
2 学期	4	(知及技)地域の身近な仕事について分かる。 (思判表力)仕事の種類や工程、携わっている人々の様子を捉え、考えたことを伝え表現することができる。 (学・人)職場見学の学習に主体的・協働的に取り組むことができる。	(知・技)身近な市町村の仕事などについて知ろうとしている。 (思・判・表)どのような人々が関わっている仕事なのか、教師と一緒に考えたり、調べまとめようとしていたりしている。 (主学)職場見学の学習活動に興味・関心を持ったり友だちと対話したりして取り組もうとする。 【評価資料】活動、見学の様子 ワークシート	職場見学	・職場見学のねらい等について知る(知及技に関する活動)。 ・見学時や事前・事後学習において、見学場所の工夫や感じたことをまとめたり発表したりする。(思判表力に関する活動)。 ・活動全体において、関心を示し、友だちや教師と対話したりして学びを深める(主学に関する活動)。
	24	(知及技)生活や働く上で必要な基本的なマナーやスキル等の大切さを知り、活動ができる。 (思判表力)実生活や仕事内容から自分の役割を考え、自分の課題や目標を立てることができる。自分の行動を振り返り、よいところや次の目標を考えることができる。 (学・人)自分の目標や役割を理解しながら、学習への見通しを持って活動ができる。仲間と協力などして働く喜びや達成感、働くことのイメージを持つことができる。	(知・技)報告や相談、身だしなみや言葉遣い等、生活や働く上で大切なことを知り、仕事の手順を覚えたり、安全に活動しようとしていたりしている。 (思・判・表)実生活や仕事内容から自分の役割を考え、自分の課題や目標を立て、取り組むようとしている。 (主学)分担作業を理解しながら、意欲的に意思を示そうとする等、主体的に役割を果たそうとしている。仲間と協力しながら、働く喜びや達成感、「働くこと」について考えようとしている。 【評価資料】活動の様子 生産・作成物 ワークシート	校内実習	・事前学習等の中で校内実習のねらいや仕事内容等について知る(知及技に関する活動)。 ・実習や事前学習でこれまで頑張ってきたことや、これから頑張りたいことを考える。個人目標を意識して活動に取り組み、キャリアパスポートを活用して、振り返りや自己評価・他者評価を行う(思判表力に関する活動)。 ・実習や事後学習等において、役割を考えたり目標を振り返ったり、感想を伝えたりする等して、生徒同士のよさを認め合いながら学びを深める(主学に関する活動)。
	3	(知及技)地域の同世代の仲間との交流学習を通して、相互理解することの大切さを知ることができる。 (思判表力)相手や目的に応じて、考えをまとめたり、工夫したりして表現できる。 (学・人)自他のよさに気付きながら、進んで取り組もうとする。	(知・技)地域の同世代の仲間との交流学習を通して、互いのよさ等を知り、共に助け合い支え合って生きることの大切さを知ろうとしている。 (思・判・表)相手や目的に応じて工夫したり、分かりやすくまとめたり、自分なりに表現しようとしている。 (主学)共に活動を楽しんだり協力したり、関わり方を自己調整したり、自他のよさに見つけ伝える等して、積極的に取り組もうとする。 【評価資料】活動の様子 発言 ワークシート	交流及び共同学習	・事前学習等の中で活動のねらいや内容等について知り、見通しを持つ(知及技に関する活動)。 ・自己紹介や挨拶を考え、交流内容(スポーツやゲーム、ポスター制作や文化芸術活動等)の練習をしたり、ICTを活用してコミュニケーションを取ったりする等親しくなる機会を持つ(思判表力に関する活動)。 ・実際の活動や事後学習において、感想を振り返ったり、気持ちを伝えたりする等して、生徒同士のよさを生かしながら学びを深める。次回への期待を高める(主学に関する活動)。
3 学期	2	(知及技)自己の成長や課題を振り返ることの大切さを知り、自己評価ができる。 (思判表力)初めての中学部の生活を通して考えたこと、1年間で成長したこと・できるようになったこと等を考え、整理して、表現できる。 (学・人)主体的・協働的に取り組み、学習したことを活かそうとする。	(知・技)自己の成長や課題を振り返ることの大切さを知り、自己評価しようとする。 (思・判・表)中学部の生活を通して気付いた小学部との違いや、1年間で成長したこと、できるようになったこと等を考える。どのような学習活動でできるようになったのか等を振り返って整理し、ワークシート等で自己表現しようとする。 (主学)自他のよさを見つけ伝え合ったり、友だちのよいところをまねたりして、積極的に取り組もうとする。 【評価資料】活動の様子 発言 ワークシート	修了を迎えて	・キャリアパスポートを活用しながら、自身の変容や成長を振り返る(知及技に関する活動)。 ・自分や友だちの考えたことや成長したことから、自己のよさや課題、なりたい自分になるために必要なこと等、今後の目標を考える。ワークシートや学習成果の写真や作品等を自己選択しながら表現する(思判表力に関する活動)。 ・自他のよさや考えたこと等を伝え認め合い、進級する自分のイメージを持つ(主学に関する活動)。
留意点 引継ぎ等					